



Taka Ishii

Gallery

1-3-2 5F Kiyosumi Koto-ku Tokyo #135-0024, Japan
tel 03 5646 6050
fax 03 3642 3067
web www.takaishiigallery.com
email tig@takaishiigallery.com

クサナギシンペイ

「nowhere now here」

会期：2015年2月14日（土） - 3月14日（土）

会場：タカ・イシイギャラリー 東京

オープニング・レセプション：2月14日（土）18:00-20:00

タカ・イシイギャラリー東京は、2月14日（土）から3月14日（土）まで、クサナギシンペイ個展「nowhere now here」を開催いたします。タカ・イシイギャラリーでの個展は2年ぶり3度目、東京での初個展となる本展では、新作約15点のペインティング作品を展示いたします。

「ねえ、ねえったら、アコスタさん！」わたしは大声で呼んだ。「一緒に行ってもいい？」彼が立ち止まったのがわかった。これもまた実際にみたというよりは感じたのである。茂みはそれほどまでに濃かった。

「ああ、かまわんよ。藪の入り口が見つかればだがな」

カルロス・カスターネダ「無限の本質」（二見書房、2002年）p301より

本展では生の綿布や麻布にステイン（にじみ）の手法で描いた作品に加え、木製パネルに植物や風景を緻密に描いた作品を展示いたします。対象物や素材、そして出来事や物事の細部をよく見ること、描き記憶すること、その過程において両作品は相互に影響を与え合ってきました。クサナギ作品の主軸となるステイン技法を用いて描く作品は、描かれた形に境界をつくらず、にじみの特性である偶然性を取り込みながら風景をとらえています。具象と抽象の間でキャンバスに描かれる幾層にも重なりあう焦点から立ち上がってくる像や形、建築的な要素と空間は、溶けるような色彩をともなって画面上で動きをもち、見る人の内にある何かと結び、あたかもそれは音楽にふれた時のようにそれぞれの景色を想起させます。クサナギシンペイの最新作をご高覧ください。

クサナギシンペイは1973年東京生まれ。同地を拠点に活動しています。近年「so far so close」アルトマンシーゲルギャラリー（サンフランシスコ、2014年）、「project N 45 クサナギシンペイ展」東京オペラシティーアートギャラリー（東京、2011年）にて個展を開催。「現代美術の展望：VOCA展2011—新しい平面の作家たち—」上野の森美術館（東京、2011年）に出展しています。書籍の装丁画などを数多く手がけ、2013年求龍堂より画文集『清澄界限』を出版。

【作品集詳細】

クサナギシンペイ『nowhere now here』タカ・イシイギャラリー刊（2015年）

500部限定、ハード・カバー、40頁、掲載作品18点、H210 x W182 mm、0.3kg 販売価格：¥3000（税抜）

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願いいたします。尚、掲載用写真の貸出など、御質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

タカ・イシイギャラリー 展覧会担当：安丸順子 プレス担当：増山貴之

〒135-0024 東京都江東区清澄 1-3-2 5F tel: 03-5646-6050 fax: 03-3642-3067 e-mail: tig@takaishiigallery.com

website: www.takaishiigallery.com 営業時間：12:00-19:00 定休日：日・月・祝祭日



クサナギシンペイ

「むすんでひらく」2014年

キャンバスにアクリル

162 x 162 cm

63 3/4 x 63 3/4 in



クサナギシンペイ

「クレバス」2014年

キャンバスにアクリル

33.4 x 24.2 cm

13 1/8 x 9 1/2 in